

博士研究員募集

生命創成探究センター・物質-生命境界領域研究グループ
<https://www.excells.orion.ac.jp/research-group/material-life-boundary>
生理学研究所・分子細胞生理研究領域・生体分子構造研究部門
<https://www.nips.ac.jp/struct/>

【募集内容】

生命創成探究センター・物質-生命境界領域研究グループ(生理学研究所・生体分子構造研究部門)では、クライオ電子顕微鏡を用いた生体分子の構造解析を行っています(<https://www.nips.ac.jp/struct/>)。今回は、博士の学位を有する方、または採用日までに取得見込みの方で、以下のテーマで私たちの研究に参加してくれる人を募集しています。

1. クライオ電顕単粒子解析によるタンパク質の構造解析
2. クライオ電顕トモグラフィーによる In situ タンパク質構造解析

これまでの専門が異なる方でも、バックグラウンドにとらわれず、学際的な研究を意欲的に進めてくださる方のご応募をお待ちしています。

(主要設備)

- ・ 300kV Cryo-EM TITAN Krios G4 + Falcon4, Cryo-FIB SEM Aquilos2 (Thermo Fisher Scientific)
- ・ JEM2200FS + DE20, JEM2100F + Gatan K2 Summit (JEOL)

(参考資料)

- ・ クライオ電子顕微鏡ハンドブック(難波啓一、加藤貴之、牧野文信 監修) (株)エヌ・ティー・エス 2023年1月 ISBN 978-4-86043-804-3 C3047
- ・ 宋 致弘、村田和義. クライオ電子顕微鏡で生体分子の構造解析をはじめよう. 日本結晶学会誌 Vol.63 P.80-88 日本結晶学会(2021).

(研究室のホームページ)

- ・ <https://www.nips.ac.jp/struct/>

【応募資格】

- 1) 博士の学位を有する方、または採用日までに取得見込みの方
- 2) 以下のいずれかの専門分野の経験がある方を優遇

- ・生物物理学、構造生物学、電子顕微鏡学、生化学
- ・計算科学、データサイエンス、タンパク質科学

これらの未経験者でも、技術の習得や異分野の研究に意欲的に取り組んでいただける方。研究部門では技術的な指導を十分に実施いたします。

【募集人員】

博士研究員 1名

【任期】

2026年3月まで(競争的資金による雇用となります。単年度契約で評価により更新)。

【待遇】

本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構就業規程の定めによる。

【募集期間】

2023年3月31日まで。適任者が見つかれば、募集を終了します。まずは電子メール(下記)にてお問い合わせください。

【応募方法】

(1) 履歴書(様式任意・写真添付・電子メールアドレス記載)

(2) 研究・業績目録

- ・主要原著論文(査読のある国際会議紀要を含む)に○をつけること。
- ・責任著者に*をつけること。

(3) 主要原著論文(査読のある国際会議紀要を含む)の別刷り

(4) これまでの研究概要と志望の動機、採用後の研究計画(2,000字程度)

(5) 照会可能な推薦者1名の連絡先:氏名・所属・電子メールアドレス・電話番号

上記5点をpdfファイルにして下記メールアドレスまでお送り下さい。応募書類は本選考に限って使用し、募集終了後は責任を持って処分いたします。

【選考内容】

書類選考後、面接等を行います。結果は電子メールにて通知します。

【問合せ・書類送付先】

生命創成探究センター・物質-生命境界領域研究グループ 村田和義(むらた かずよし)
kazum@nips.ac.jp

本応募に関して不明な点は電子メールにて遠慮なくお問い合わせください。